

2. 福利厚生

労働福祉係には地区労働者の就労と生活に関する様々な相談がよせられ、その内容はきわめて複雑多岐にわたっている。そして相談の内容によっては地区内外の関係機関に連絡して解決しなければならないことも多い。

(1) 健康医療相談

(イ) 医療を求める労働者に対し、

- ① 軽度の外傷手当
- ② 家庭薬（胃腸薬）の供与
- ③ 健康保険の受給資格がないなど治療費に事欠く労働者で、専門医の診療を要する者に大阪社会医療センターへの診療依頼書の発行（大阪社会医療センターに設置されていない診療科目については、大阪市立更生相談所へ相談に行かせる。）
- ④ 急患・重症については、救急車の出動要請等を行っている。

本年度の外傷手当は16,409件、家庭薬投与163,911件、大阪社会医療センター診療依頼は6,097件、救急車による措置は42件、他機関紹介は2,479件であった。

(ロ) その他健康医療相談として

- ① 健康保険の傷病手当金の支給を受けたいが、入院費の一割負担が大きくて困っている。
- ② 入院が必要と言われたが、差額ベット代・保証金・保証人に困っている。
- ③ 病院で労働不能と診断されたが、民生福祉の窓口では自己退院・強制退院などの前歴があるため措置してもらえない。
- ④ 辻強盗（シノギヤ）にやられ、何もかも盗られた。負傷のため働けない。
- ⑤ 社会保険の窓口で健康保険の印紙を貼って来るように言われたが、事業所が貼ってくれないので困っている。
- ⑥ 健康保険の手続きをしたが、出張仕事に行くので仕事先まで送ってほしい。

⑦ 西成保健所が行った結核検診の結果を知りたい。

などの相談がある。本年度は5,185件の相談があった。

(2) 一般生活相談・家庭身上相談等

(イ) 短期宿泊（短泊）及び生活援助（小口）

短期宿泊は仕事にアブレたり、働いた賃金を受けられなかったり、労災手続きが遅れたり、その他の事情によって、その日の宿泊に困っている労働者に、宿泊と食事の提供を大阪自強館に依頼している。

本年度は1,844件の相談をうけ、920件の措置依頼を行った。

生活援助は、就労・賃金受領・労災手続等のための交通費に困っている者や、その日の食事代や宿泊費が不足している者に少額の金銭的援助を行っている。

本年度は1,654件の相談をうけ、791件援助を与えた。

取扱状況は別表（ ）のとおりである。

(ロ) 労働者疾病援助

不幸にして長期入院を余儀なくされたり、辻強盗（シノギヤ）にやられたりするなど、困窮している労働者に対し、1名あたり2千円を限度とした疾病給付金（見舞金）や下着など必要な日用品を見舞品として支給している。

本年度は、物品の援助を153件行ったが、疾病給付金の対象者は4名であった。

(ハ) 住民票・戸籍抄本などとりよせ手続き

この種の相談は最近多くなったものであるが、その理由は、雇用保険や健康保険の手続上住民票が必要と指示されるようになったことによる。そのほか、就職や免許取得のため必要とか、まれには結婚のためとか、パスポートを作るためとかいうのがある。地区労働者の場合は、住民票が長く放置されたまま職権により抹消されているケースが多く、まれなケースとしては、戸籍上からも抹消され、死亡扱いになっていることさえある。

本年度は1,169件の相談を受け、とり寄せ手続きを援助したのが、329

件にも及んだ。

(二) 来信物の取次ぎ

来信物の取次ぎは、ドヤ（簡易宿泊所）に起居し、居所が一定しない労働者の「センターを手紙等の着信場所に貸してほしい」といった申出に応える形で定着化したものである。

本年度では1,540件の来信物を取り次いでおり、特徴的なこととしては4月～7月と正月前に現金書留、電信為替が多い。

4月～7月の時期は公共工事の端境期・梅雨期で求人減少期のため生活に困窮し、やむにやまれず親兄弟に助けをもとめることによるものと思われる。

(三) 電話貸付

電話貸付の主な内容は、事業所・公共機関・病院等への連絡・問合わせであり、特徴的なことは求人減の時期における求人自己開拓のための電話貸付が多いことである。

本年度は1,801件の貸付をおこなった。又、事業所の電話番号を教えてほしいという問い合わせも多く、本年度は2,356件であった。なお、親元や兄弟の所に掛ける電話はコレクトコール制度を利用するように勧めている。

(四) たずね人

この相談は労働者からの相談ではなく、たずねる相手がこの地区に来ていられると思われるということで、親兄弟などの身内の方・友人等が直接センターに来所されたり、手紙で依頼されたりするものである。

その内容は「長い間、消息が途絶えて心配していたが、西成で働いているのでは？ と人に聞いて……」「父母・子供が病気」あるいは、「親族がキトクなので至急連絡を取りたい」等々といった切実なものがほとんどである。

たずね人を探し出すには、雇用保険や日雇労働被保険者手帳を取得しているかどうかを手掛りにする場合もあるが、センター掲示板やセンターだ

よりへの掲示による方法によっている。なお、掲示期間は6カ月としている。

本年度は、相談506件あり、掲示したものが105件、このうち解決したものが34件であった。

(ト) 公団単身者用住宅入居希望者への「所得証明」発行について

これまで当地区の労働者は住宅・都市整備公団の単身者用住宅入居のニーズがかなり高かったが、応募資格である「所得証明」が日雇のため得られず困っていた。「センターだより」平成2年6月号ですでに入居した日雇労働者ルポを掲載したところ大きな反響があり、センター労働福祉課では当地区の日雇労働者の雇用形態を説明することによって公団側の理解を得、応募可能となった。それにより今年度の「所得証明」発行は、58件となった。

(3) 広 報 活 動

1978(昭53)年1月から発行してきた広報紙「センターだより」は1992年3月には182号を迎えた。月刊2,000部(B4版)つつ発行し、早朝詰所およびセンター3F事務所内の各窓口に置いている。内容的には、求人情報や労働・健康知識の普及さらに投稿作品やインタビュー記事等による労働者の生の声の把握と反映に努めている。

また、仕事や生活に役立つ「労働者便利帳」(A6版、64ページ)の当年版も引きつづき5,000部発行し、利用労働者に好評であった。

(4) 文化・娯 楽

余暇のあり方や健康の問題が深刻になりつつある現代、就労と失業の反復の中で酒やギャンブルに自らの心身をすりへらしがちな地区日雇労働者の生活環境のもとでは、「労働力の健全な再生産」に資するための文化や娯楽の問題は重要な意義をもつようになっている。

当センターでは、「将棋愛好者のつどい」を5月10日に娯楽室で開催、9月5日には“三角公園”にて「たそがれコンサート(大阪府立淀川工業高校吹奏部)」の協力を得て、およそ1,000人の地区の労働者が憩った。

(5) 各種技能講習の紹介

いろいろな技能を身につけたい、いい条件で仕事をしたい、という労働者の声が強くなり、1984(昭59)年10月から大阪溶接協会の協力で「玉掛」「ガス・電気溶接」「クレーン」等の技能講習紹介を行った。

本年度は2,175名の相談を受け、1,193名の受講希望者があった。このように多くの労働者が関心をもっているものの、受講料の自己負担と受講のため2～3日仕事を休まなければならないこと、技能講習と仕事の紹介とが直接つながっていない等の問題もあって、実際の受講者となると、やはり少なくなるようである。

また、これにともなって、各種免許、技能講習修了証等を紛失したので再交付を受けたいという相談も630件あり、発行先に連絡して再交付の手続きを行ったのは32件であった。

(6) シャワー室の無料開放

総合センターにはシャワールーム・理髪室・ロッカー室・クリーニング室・娯楽室・食堂・喫茶室等が設けられているが、センターでは1975(昭50)年度から夏冬の一定期間、シャワールームの無料開放を行っている。

(7) 日雇労働者福利厚生措置事業

地区日雇労働者の福祉の増進を図るため1971(昭46)年夏期から支給され、ソーメン代・もち代の名で労働者に呼ばれている福利厚生措置の取扱状況は本年度は、夏期13,200円を12,474人に、冬期14,900円を12,443人に支給した。

(8) 雇用(失業)保険と健康保険 =参考資料=

アブレ手当と労働者から呼ばれる雇用保険の日雇求職者給付金は、地区労働者の生活を支える大きな柱となっている。健保も病気や負傷の多い地区労働者の医療、入院時などの生活保障に大きな役割を果たしている。職安、社保での最近8年間の取扱状況は別表の通りであるが、1984(昭59)年9月のアブレ手当増額(1級4,100円→1級6,200円)以降、あいりん職安の有

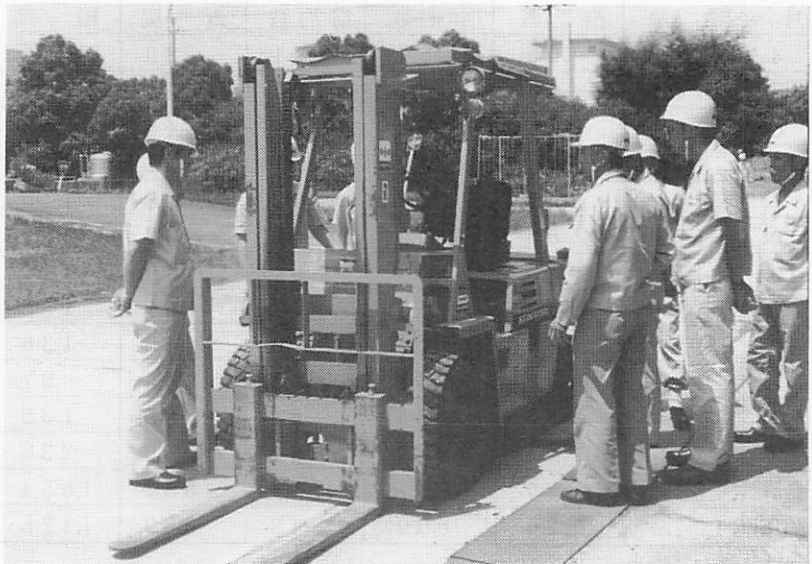
効求職者数が急激に増加していたが、1987(昭62)年4月末の24,500人をピークに、その後減少を続けている。1992(平4)年3月末には13,250人となった。

健康保険の方も、健保改正による一部自己負担などの給付内容の低下や、未適用事業所での就労(申立)書の採用などで有効手帳所持者は減少をみせている。



(4-6) 東京臨海副都心、日暮里公園

年度	人数
81	80
82	78
83	70
84	88
85	88
86	80
87	87
88	70
89	70
90	70
91	70
92	70
93	70
94	70
95	70
96	70
97	70



医療相談措置状況 (表5-1)

月	家庭薬投与				外傷手当				医療センター紹介	救急車	他の機関紹介	健康保険相談	健康医療相談
	早朝		事務所		早朝		事務所						
	健胃錠	クレンオト	健胃錠	クレンオト	手当	キズテープ	手当	キズテープ					
4	6,214	2,798	2,723	1,392	15	723	63	553	437	2	194	210	183
5	6,421	3,225	2,721	1,502	12	712	61	546	474	3	212	209	203
6	6,196	3,311	2,956	1,622	2	621	65	590	474	3	214	240	246
7	6,361	3,752	3,364	1,905	6	860	77	637	553	5	241	212	231
8	6,636	3,712	2,876	1,624	18	635	63	698	473	2	197	206	214
9	6,388	3,558	2,370	1,358	16	691	51	541	477	3	169	198	206
10	7,070	3,254	2,968	1,551	8	728	66	643	534	2	208	205	221
11	6,727	2,951	2,708	1,443	4	695	65	582	540	2	187	190	220
12	6,453	2,694	2,640	1,437	13	660	66	606	496	1	216	205	241
1	5,244	2,260	2,849	1,512	2	639	46	535	494	4	183	187	200
2	5,579	2,368	2,599	1,415	7	687	76	574	547	5	219	217	252
3	6,005	2,804	2,832	1,563	5	698	71	677	598	10	239	226	263
合計	75,294	36,687	33,606	18,324	108	8,349	770	7,182	6,097	42	2,479	2,505	2,680
前年	73,306	36,733	30,716	16,799	137	6,583	930	6,157	5,510	47	2,215	1,985	2,038

短期宿泊・生活援助取扱状況 (表5-2)

月	短期宿泊					生活援助		
	相談	措置	宿泊件数	宿泊数	返戻	相談	措置	返戻
4	128	66	57	61	30	94	39	18
5	132	68	63	67	50	125	67	32
6	149	76	63	64	45	150	69	28
7	138	72	61	61	31	122	68	22
8	141	67	58	62	38	145	64	41
9	126	58	52	52	33	139	63	46
10	145	70	59	61	40	140	73	41
11	168	80	69	70	61	133	61	45
12	151	85	73	76	45	136	61	29
1	167	92	87	91	45	97	34	10
2	174	95	86	94	85	135	64	31
3	225	91	83	84	60	238	128	46
合計	1,844	920	811	843	563	1,654	791	389
前年	1,379	690	609	643	389	1,125	508	285

生活身上相談 (表5-3)

	緊急援助 (贈品)		戸籍・住民票		郵便物			落とし物・ 預かり物			尋ね人		
	金銭	物品	相談	請求	受理	渡し	発送	相談	受理	渡し	相談	掲示	解決
4	0	3	107	31	116	92	41	72	16	16	43	10	1
5	0	9	94	26	102	95	46	54	6	9	37	6	2
6	0	10	74	16	106	90	23	58	14	8	42	8	3
7	0	13	103	23	125	98	31	87	25	21	53	10	4
8	0	9	113	44	122	123	48	71	13	21	52	9	1
9	0	18	91	32	95	78	38	53	13	7	45	10	7
10	1	14	107	38	136	111	54	60	6	11	42	13	1
11	2	14	97	24	104	112	40	62	9	12	37	8	2
12	0	7	84	15	121	113	31	69	15	9	38	9	3
1	0	32	92	29	141	131	36	67	11	18	33	10	3
2	0	14	93	26	133	111	33	71	7	13	41	8	3
3	1	10	114	25	149	136	32	89	13	15	43	4	4
合計	4	153	1,169	329	1,540	1,290	453	813	148	160	506	105	34
前年	4	129	1,122	371	1,473	1,302	417	713	121	87	453	91	33

労働関係相談・その他 (表5-4)

月	就労関係			雇保	技能講習		免許資格		公団書類		便利 手帳 渡し	近 況 報 告	そ の 他 の 相 談	総 合 案 内	泥 酔 者 飲 酒 等
	相談	住所調	電話貸		相談	申込	相談	請求	配布	証明					
4	226	177	171	233	241	156	50	2	61	7	430	158	150	508	161
5	241	192	134	232	223	125	63	1	176	8	433	162	155	494	197
6	255	228	168	244	193	114	43	0	96	5	346	189	192	518	207
7	264	217	172	235	163	83	54	3	94	6	361	182	208	564	210
8	246	184	134	231	165	99	46	0	97	3	242	183	176	497	179
9	223	173	140	215	159	95	41	3	68	3	117	167	152	440	170
10	242	196	152	230	193	113	53	6	72	7	319	212	199	465	237
11	229	171	128	201	142	75	47	2	62	2	239	198	210	458	205
12	246	206	150	219	123	49	49	2	72	7	285	212	198	499	227
1	226	178	137	190	206	126	61	6	71	4	576	207	191	430	205
2	280	201	150	263	187	104	58	2	61	2	585	188	194	477	200
3	454	233	165	231	180	54	65	5	70	4	529	217	250	485	211
合計	3,132	2,356	1,801	2,724	2,175	1,193	630	32	1,000	58	4,462	2,275	2,275	5,835	2,409
前年	2,480	2,122	1,524	2,129	1,893	1,121	506	14			4,511	1,584	1,745	5,457	1,600

雇用保険業務取扱状況（あいりん職安）

（表5-5）

年度	項目	新規求職者数		年度末有効求職者数	保険金給付実人員 (各月合計)
		新規求職者数	年度末有効求職者数		
1984(昭59)		4,882	18,881		151,388
85(昭60)		4,715	22,485		197,823
86(昭61)		3,807	24,458		229,179
87(昭62)		2,281	22,200		218,125
88(昭63)		1,408	17,461		165,521
89(平1)		1,106	15,371		140,276
90(平2)		944	14,330		126,730
91(平3)		1,013	13,250		114,602

健康保険取扱状況（玉出社保）

（表5-6）

年度	項目	被保険者手帳				年度末 有効 手帳	受給資格者票					傷病 手当 件数
		新規	更新	再交付	計		新規	更新	再交付	資格 確認	計	
1984(昭59)		3,040	7,876	2,660	13,576	14,893	1,366	6,883	1,974	55,908	66,131	3,506
85(昭60)		2,439	7,409	2,365	12,213	13,194	1,237	6,104	1,836	43,849	53,026	1,885
86(昭61)		2,096	7,886	2,558	12,540	13,561	1,393	7,108	2,004	54,836	65,341	2,037
87(昭62)		1,670	8,144	2,063	11,877	13,030	1,273	7,551	1,669	59,606	70,099	2,174
88(昭63)		1,188	7,390	1,646	10,224	10,852	923	6,908	1,355	53,725	62,911	2,083
89(平1)		954	7,000	1,508	9,462	10,455	782	6,487	1,260	51,136	59,665	1,785
90(平2)		822	6,788	1,269	8,879	9,966	662	6,416	1,048	49,805	57,931	1,599
91(平3)		853	6,507	1,195	8,555	9,786	635	6,123	1,025	46,885	54,668	1,620

センタ-だより

センター広報誌
第176号
1991年9月15日発行
(財)国民労働福祉センター
大阪府百成区長尾1-3-44
☎ 06-641-0131

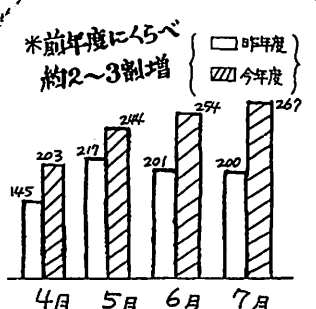
みなさん御存知のよう
に、センターでは賃
金未払や条件違反の勞
働相談をうけていま
すが、最近窓口の相談が
徐々に増えつつありま
す。そこで、最近の相
談内容をみなから、み
なさんにこれだけは眞
をつけてもらいたいこ
とをまとめてみました。

結局、損するのはあなた!

— 賃金トラブル ここに気をつけて —

**やはり景気の
かげりによる
影響は必死!**

戦後最長のマシな景気
は、をしのぐといわれてき
た現在の好景況を、いわゆ
る「バブル経済の崩壊」で
みなさんが働く企業にも
着実にその影響があらわれ
ているようです。たとえは
金利高による支払金利の負
担増や金融機関の不動産崩
壊への規制により、民間住
宅建設が抑えられたり、開
発企業の倒産件数も増加傾
向は避けられない見込で
す。「センター」の労働相談
件数が、このところ昨年の
二、三割も増えている...



**なにが
なんでも
これだけは...**

●現場からの熱心なコは賃金滞り
とじらすも!

●退職は必ず責任者に
いって!

●いつも出面や
謝式、現場や
会社名(元請)を
メモしておく!

●仕事中に
ヤガをしたら

負債して「三日目」から報告し
ていただきます。大切なことは、けがをしたら
「たいしたことはない」と勝手に判断せ
ず、その場で現場責任者が雇用者(親
父)に報告することです。報告が遅れ
ることで、これらがあるのではな
い(労災)も守ってください!

●ちうちせす
申し出を!

★退職地の求人の場合、現
地に到着してから条件を違
うことになっては大変です。
(とりわけ、相談で自立す
るのは途中退職の場合)「食費
をひくか、交通費」は自
分もちかどうかなど(念の
ため)既前には労働条件を
よく確かめてから出かけま
しょう。

●昨年以來、教名の勞
働者から中途退職した
がセンターに賃金を送
金してほしいという相
談がありました。その
うのひとりについて
は、退職後受取りに行
ったにもかかわらず、本人
の意向もあり、労働基
準局審査に申告しまし
た。しかし、事業所は
労基署の指導に対して
「無断退職者の賃金は
絶対にセンターに送金
しない(労働者を導
管理をしていないので
氏名をいわれてもわ)

注意
▼働いた日数
や現場、元請
名は事業所とのやりとり
に役立ちます。めんどう
でも「メモ」しましょう。

先月(8月)の求人数

	8月の求人数	前月比	前年同月比
現金	152,410人	6.0%減	1.6%減
契約(仮)	97,106人 (内、センター窓口扱い) 21,807人	19.0%減 19.9%減	36.3%減 34.3%減

センタ-新規相談件数の推移

**働いた金は
支払うのが当
り前というが**

★センター労働相談窓口を
「賃金の取り立て屋」と勘
違いして来所される方があ
ります。退職の申し出もし
ないで、「働いた金はセン
ターに送ってくるもの」
とセンターの扉をたたいた人
がいます。自分の賃金で
すから、まず自分で事業所
に請求してうまくいかない
時に来所してください。

窓口紹介です

●6月のある日
センター窓口紹介
票を持った4名の労働
者が、相談窓口に来所
しました。契約満了()

S建設の場合

したに支払う金が
ないと事業所がいつ
ているとのこと。再
三のセンターからの督促
にもかかわらず、センタ
ーとの約束も履行しない
結局、元請の方で立替私
いをしてくれるよう依頼
し解決しました。

益明け後の求人数が、意
外に伸びなかつたため、現
金求人においても昨年に比
べて、わずかながら減って
います。(4月・8月の累
計ではまだ4.8%増です
が)、これらの背景には、
全国的な住宅着工戸数の減
少、建設受注額の減少など、
民間建設需要の減少がある
ものと思われま。



かまゆん 176 あいほら若



大人満員!!

91年 たそがれコンサート

9月5日(木) 淀川工業高校吹奏楽部

今年も、淀川工高吹奏楽の調べが三角公園の夜空に響き、仕事帰りの労働者が飲み物を片手に熱心に聞き入る姿が印象的でした。



昨年引き続き出場したのは一人だけ、ほぼ全員が初めての三角公園での演奏でした。最初バスで待っている時はどうなるかと思つて不安でしたが生の声や、人間味のあるあたたかさ、ふれ、本当に楽しかったです。握手を求められてスターになった気分です。来年もぜひ参加したいと思ひます。

高校生の演奏はよかつた。俺も曲が終わると必死に拍手したけど、周りの者もそうやつた。泣いてるおっさんもおつた。やっぱり薫風はええなあ、ひとりでに曲にあわせて唄つてたわ。

アフリカ

- 子育て去りて 静けさ戻る 遠花火 (E)
- 保津下ル 船窓にとぶ ほとろひな (N)
- ひとり身 湯も取れぬや 湯の町ひな (Y)

風情 煙たなびく 瓦釜 (N)



8/10日(日) 19時30分 ソーメン 佐支 給されち(一三二〇〇円) 一二四七四人かうけとる 8/15日(日) 19時30分 崎原まつり 三角公園にて開催 8/17日(日) 19時30分 ショウワキョウ 無料開放券発給される。

被爆者健康診断のおしらせ

- 平成3年度第2回被爆者健康診断を実施しますので受診してください。
1. 対象者 西成区在住の被爆者の方で大阪府知事発行の被爆者健康手帳または健康診断受診者証をお持ちの方
 2. 健診内容 問診、聴打診、尿検査、血圧測定、血液検査 肝機能検査、胸部エックス線撮影など
 3. 日時 10月1日(火) 9日(水) 16日(水) 21日(月) 午前9時30分～10時30分
 4. 場所 西成保健所
 5. 料金 無料
 6. 持参する 被爆者健康手帳または健康診断受診者証 健康診断個人票、問診票
- 問合せ先 西成保健所 保健予防係 ☎(649)2800

家族他から連絡が来ている。労働福祉係迄ご連絡下さい。

宮脇四郎 (鹿児島四一)

- 下記のかたは労働相談係までおこしく下さい
- 阿部鉄也 青木一郎
 - 荒木和利 船岡 薫
 - 今井重一 井上一生
 - 岩崎昇 大前守
 - 小野幸治 親泊一男
 - 小野武光 岡崎孝儀
 - 野野弘一 神谷秀夫
 - 河本正行 金田吉一
 - 神田栄太郎 黒原光次
 - 黒川敏雄 近藤達一郎
 - 小清水雄二 佐々木雅夫
 - 下田正明 月下政義
 - 友次本亮 中村幸男
 - 中谷佳紀 西野正夫
 - 林一幸 開 昭男
 - 広橋正人 藤川誠一
 - 松田安 松岡和光
 - 松本幹太郎 宮原俊晴
 - 向直文 村上良久
 - 山崎吉彦 山口 進
 - 横山政博 吉田政男
- 下記の方、労災係までおこしく下さい。
- 山田久夫 大島弘之
 - 岡崎 薫 野上忠勇
 - 土井 進 仲村弘己
 - 河岡和利 吉田 勝
 - 橋本 健 三浦満夫
 - 土屋 昇 宮城清次
 - 川口幸夫 石井周二
 - 山本一夫 (平成元年度分)

およびおしらせ。たすねひととち。示振は前月ののちの名前を掲載しています。

検診番号	465	474	625	641	643	653	664
あいりん番号	=====	20474	=====	26981	=====	=====	79196
健康番号	675	678	684	686			
お名前	11184	=====	18979	31800			

結核検診

- 〔91年9月10日 検診分まで〕
連絡先 西成保健所分室 (新川崎3階) ☎(632)2600
- 吉貫国男 (泉住野)
 - 比嘉徳夫 (沖繩三七)
 - 渡辺宗忠 (三重二九)
 - 中園祐助 (久留米)
 - 山根勇二 (鳥取四八)
 - 田原秀朗 (岡山五二)
 - 森岡伸一 (徳島三八)
 - 森岡 薫 (徳島四八)
 - 浜田耕次 (鹿児島)
 - 前田直輝 (大正区三〇)
 - 平山辰巳 (鹿児島四四)
 - 三重 透 (鹿児島三五)
 - 池原友吉 (沖繩五一)
 - 田中 稔 (大阪二七)
- 内は出身地、年齢
一七八日(九月一日)まで
の相談受付分

1992(平4)年8月25日 印刷
1992(平4)年8月25日 発行

発行所 大阪市西成区萩之茶屋1丁目3番44号

財団法人 西成労働福祉センター

電話 06-641-0131代

F A X 06-641-0297